

正義を、語れ。



原池井戸潤

# 7つの会議

正義を、語れ。



野村萬斎 及川光博 片岡愛之助  
 香川照之 藤森慎吾 朝倉あき 岡田浩暉 木下ほうか 吉田羊  
 音尾琢真 小泉孝太郎 溝端淳平 春風亭昇太 立川談春 勝村政信  
 土屋太鳳 世良公則 鹿賀丈史 橋爪功 北大路欣也

主題歌：ボブ・ディラン「マイク・ユー・フィール・マイ・ラヴ」(ソニー・ミュージックエンタテインメント)  
 監督：福澤克雄 音楽：服部隆之  
 脚本：丸尾健太郎 李正夏  
 制作プロダクション：マックワークス 制作幹事：TBSテレビ  
 製作：「7つの会議」製作委員会 配給：東宝  
 ©2019 映画「7つの会議」製作委員会 (C)2019

2月1日(金) ROADSHOW

大ヒットメーカー×豪華出演陣が贈る超王道エンターテインメント



# 7つの会議

原池井戸潤

野村萬斎

2月1日(金) ROADSHOW  
nanakai-movie.jp

香川照之 及川光博 片岡愛之助  
 藤森慎吾 朝倉あき 岡田浩暉 木下ほうか 吉田羊  
 音尾琢真 小泉孝太郎 溝端淳平 春風亭昇太 立川談春 勝村政信  
 土屋太鳳 世良公則 鹿賀丈史 橋爪功 北大路欣也

劇場内での映画の  
 撮影・録音は犯罪です  
 www.eigakan.org  
 0120-550098



# 全ての日本人に問う、

## INTRODUCTION

『陸王』、『下町ロケット』、『オレたちバブル入行組』などの半沢直樹シリーズほか代表作は数知れず。企業の矛盾、そして働く人々の葛藤や絆など身近な視点を題材に、痛快でありながら、エンターテインメントとミステリーが絶妙に融合した小説を生み続ける作家・池井戸潤。その作品群の中でも“傑作”との呼び声が高いクライムノベル『七つの会議』（集英社文庫）がついに、スクリーンへ登場する。

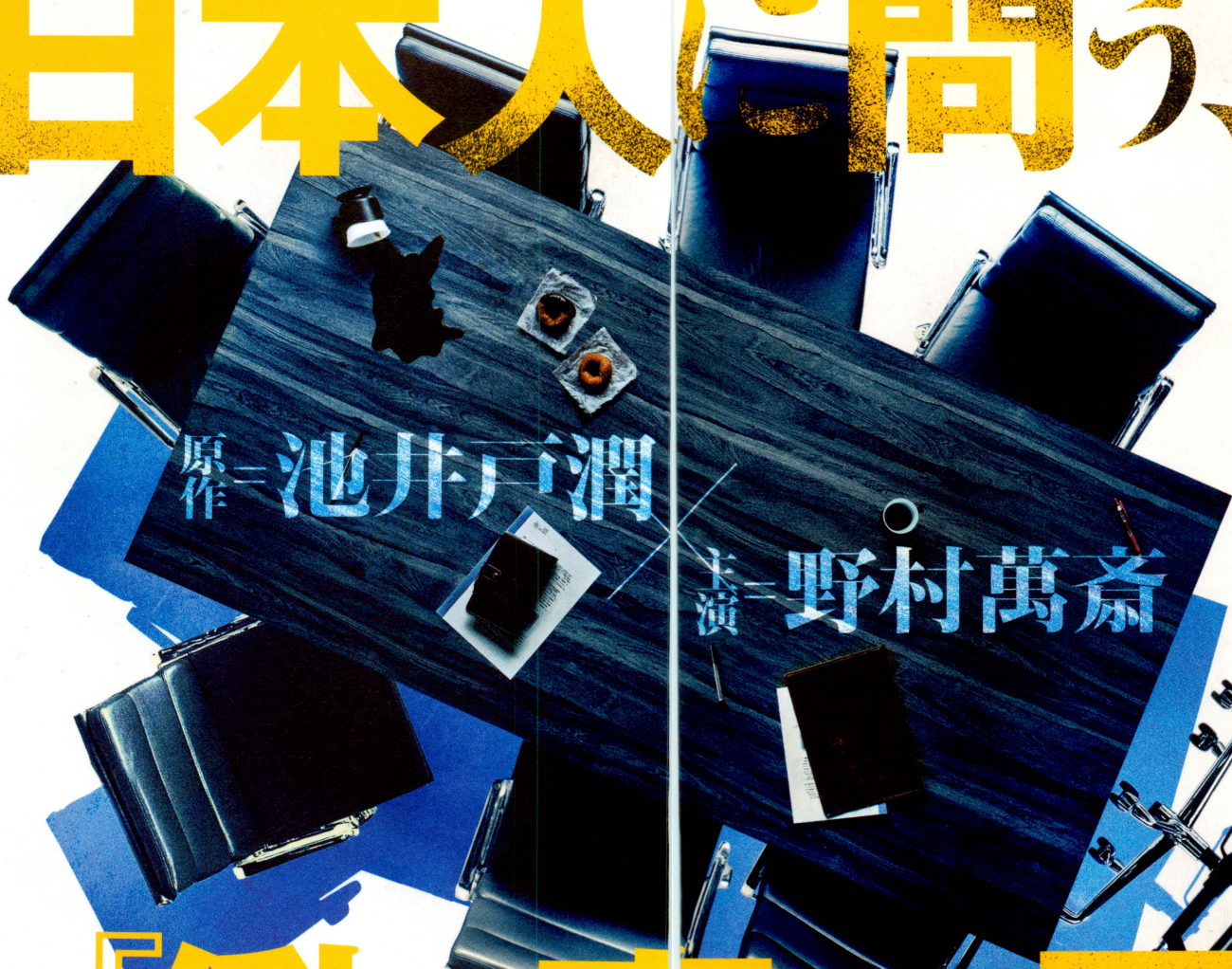
「結果がすべて」そんな考え方が今なお続く会社が物語の舞台。きっかけは社内起きたパワハラ騒動だったが、そこに隠されたある謎が、会社員たちの人生、そして会社の存在をも揺るがすことに……。

「働く事」の正義とは？ そして、守るべき信念とは何か？  
現代に生きる全ての日本人に捧ぐ、企業犯罪エンターテインメント

—— 映画『七つの会議』

主演は狂言界の至宝にして、俳優としても唯一無二の存在感を放つ、野村萬斎。捉えどころのない自由奔放な顔と、信念を貫く強い心を併せ持つ人物像、主人公・八角民夫（やすみたまお 通称「ハッカク」）に挑む。更には、今までの池井戸作品を支えた重厚かつ、超豪華な俳優陣が勢揃い。メガホンをとるのは、『私は貝になりたい』（08）、『祈りの幕が下りる時』（18）を手掛け、その確かな演出力とエモーショナルな映像表現が高く評価された福澤克雄。池井戸作品のドラマ化を数多く成功に導いたその手腕で、複雑な心情の変化を緻密に、ストーリー展開をダイナミックに描き出す。主題歌は、ロックの時代を作り、そして変革し、様々な人々の人生に影響を与え、自ら進化した続ける“ロック界最重要アーティスト”ボブ・ディランのバラード「メイク・ユー・フィール・マイ・ラヴ」。日本映画への楽曲提供はノーベル文学賞受賞後、初。愛そのものを唄い上げた名曲が闘いを終えた人々への鎮魂歌として響き渡る。

2019年、日本映画界の歴史に新たな“伝説”が刻まれる。



原作 池井戸潤

主演 野村萬斎

# 『働く事』の正義とは？

## STORY

都内にある中堅メーカー・東京建電。営業一課の万年係長・八角民夫（野村萬斎）はどこにもいる、所謂“ぐうたら社員”。

トップセールスマンである課長の坂戸宣彦（片岡愛之助）からはその怠情ぶりを叱責されるが、ノルマも最低限しか果たさず、定例の営業会議では傍観しているのみ。絶対的な存在の営業部長・北川誠（香川照之）が進める結果主義の方針の元で部長が寝る間を惜しんで働く中、一人飄々と日々を送っていた。

ある日突然、社内で起こった坂戸のパワハラ騒動。そして、下された異動処分。訴えた当事者は年上の部下、八角だった。北川の信頼も厚いエース・坂戸に対するパワハラ委員会の不可解な裁定に揺れる社員たち。

そんな中、万年二番手に甘んじてきた原島万二（及川光博）が新課長として着任する。会社の“顔”である一課で、成績を上げられず場違いにすら感じる原島。

誰もが経験するサラリーマンとしての戦いと葛藤。

だが、そこには想像を絶する秘密と闇が隠されていた……。

